

特別講義 病気と薬 (Disease and its remedy medicine))					担当教員
					特命教授 高山 明
科目群	開講期	授業形態	単位数	必修等	
人と文化	3年次 後期	講義	2単位	選択	

【概要】

人は健康で在り続けたいと願っていますが、日常のストレスや加齢、食生活、生活環境の変化等の影響で、心ならずも病気と向き合わなければならないこともあります。病気を治すために、頼りになるのが薬ですが、薬は正しく使わないと効果が期待できなくなったり、症状を悪化させることもあります。本講義では病気と薬の適正使用について説明します。

- 1．総論：薬の剤型、薬の吸収・分布・代謝・排泄
- 2．メタボリックシンドロームと薬物療法（１）：高血圧
- 3．メタボリックシンドロームと薬物療法（２）：脂質異常症
- 4．糖尿病と薬物療法（１）：1型糖尿病
- 5．糖尿病と薬物療法（２）：2型糖尿病
- 6．高尿酸血症・痛風、消化器疾患と薬物療法
- 7．心不全と薬物療法
- 8．不整脈と薬物療法
- 9．自己免疫疾患と薬物療法：リウマチ疾患、甲状腺疾患
- 10．アレルギー疾患と薬物療法
- 11．感染症と抗菌薬（１）
- 12．感染症と抗菌薬（２）
- 13．がんと薬物療法：大腸がん、胃がん
- 14．がんと薬物療法：肺がん、白血病
- 15．まとめ

【成績評価方法・基準】

レポート提出（100％）

【評価のフィードバック】

成績発表後まもなく掲示する。